令和９（2027）年度

私費外国人留学生特別入試
学生募集要項

国立大学法人
東京海洋大学
Tokyo University of Marine Science and Technology

令和８（2026）年10月

令和９（2027）年度私費外国人留学生特別入試日程

出願期間	令和９（2027）年１月 25 日（月）～2 月 3 日（水）
入学試験日	令和９（2027）年２月 25 日（木）
合格発表日	令和９（2027）年３月８日（月）
入学手続	令和９（2027）年３月８日（月）～3 月 15 日（月）
入 学 日	令和９（2027）年４月１日（木）

<不測の事態が発生した場合の諸連絡>

災害等により不測の事態が発生した場合、本学入学者選抜に関する情報提供は本学ホームページより行いますので、出願及び受験の直前は特に注意してください。

本学ホームページ（TOP ページ →NEWS → 一覧を見る → 学部入試）

<「留学」ビザの申請について>

外国人の方で海外に居住し、合格後に渡日する場合は、前もって「留学」ビザを申請する必要があります。出願をした時点で国際・教学支援課留学生係（ks-ryuu@o.kaiyodai.ac.jp）まで連絡してください。

<インフルエンザ等罹患者への対応について>

★学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項について

入学試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水疱瘡、新型コロナウイルス等）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染の恐れがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、病状により医師が感染の恐れがないと判断した場合は、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。試験当日の体調には十分に注意してください。

<「入試過去問題活用宣言への参加」について>

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、アドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で「宣言参加大学」の入試過去問題あるいは類似問題を使用して出題することがあります。ただし必ず利用するとは限りません。

「入試過去問題活用宣言」の詳細については次のホームページにてご確認ください。

https://www.nyushikakomon.jp/

目　　次

出願の流れ……ｉ～iv
大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的……1
各学部のアドミッション･ポリシー……2
　海洋生命科学部……2
　海洋工学部……3
　海洋資源環境学部……4
各学科のアドミッション･ポリシー……5
　《海洋生物資源学科》……5
　《食品生産科学科》……6
　《海洋政策文化学科》……7
　《海事システム工学科》……8
　《海洋電子機械工学科》……9
　《流通情報工学科》……10
　《海洋環境科学科》……11
　《海洋資源エネルギー学科》……12
1.インターネットを利用した出願について……13
2.海洋生命科学部・海洋資源環境学部……17
　(1) 募集学部・学科及び募集人員……17
　(2) 出願資格……17
　(3) 出願要件……18
　(4) 出願手続……19
　(5) 入試方法等……23
3.海洋工学部……26
　(1) 募集学部・学科及び募集人員……26
　(2) 出願資格……26
　(3) 出願要件……27
　(4) 出願手続……27
　(5) 入試方法等……30
4.合格者の発表……33
5.入学手続……33
6.個人情報の取扱い……34
7.その他の注意事項……34
8.不正行為の取扱い……34
9.入試情報開示……35
10.外国人留学生の宿舎について……36

出願の流れ

出願登録はインターネットで行います。出願登録から受験票の印刷までの流れは、以下の通りです。

STEP 1	STEP 2	STEP 3	STEP 4	STEP 5	STEP 6		STEP 7
事前準備	出願サイトにアクセス	マイページの登録	出願内容の登録	入学検定料の支払い	必要書類の提出	出願完了	受験票の印刷

STEP 1 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。（スマートフォン、タブレットは非推奨）
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。
早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

大学入学共通テストの成績請求情報の提供手続は「Web方式」になります。
大学入学共通テスト出願サイトのマイページにある「出願内容確認・訂正」から「申込番号」を確認し、控えておいてください。

※必要書類は、必ず募集要項で確認してください

STEP 2 インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ **https://e-apply.jp/ds/tkaiyo-u/**

または、

大学ホームページ ▶ **https://www.kaiyodai.ac.jp/**

からアクセス

STEP 3 マイページの登録

出願登録には事前にマイページの作成が必要となります。
マイページ登録後、出願期間になったら専用サイト及び画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

①初めて登録する方は **マイページ登録** からログインしてください。

②メールアドレスの登録を行って **仮登録メールを送信 >** をクリックしてください。

③ユーザー登録画面から **ログインページへ** をクリックしてください。

④登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。

⑤ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて **ログイン** をクリックしてください。

⑥初期パスワードの変更を行ってください。

⑦表示された個人情報を入力して **次へ** をクリックしてください。

⑧個人情報を確認して **この内容で登録する** をクリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ を
クリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、出願手続きを行う > ボタンをクリックすると
出願手続に進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので ログアウト ボタンを
クリックしてください。

STEP 4 出願内容の登録

マイページ登録が完了された方は、出願サイトTOPページのログインからマイページに登録したメールアドレス及び設定したパスワードを入力し画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①マイページログイン後の
出願手続きを行う > ボタン
から登録画面へ

②入試選択と留意事項の確認

③志望学部等の選択

④成績開示の登録
成績開示の希望の有無を選択してください。
手数料:1件600円(検定料と併せて支払い)。
※出願登録時以外の申請はできません。
既納の手数料は、以下の場合を除き返還いたしません。
1.手数料を支払ったが出願書類を提出しなかった、または出願が受理されなかった場合
2.出願後に無資格であることが判明した場合

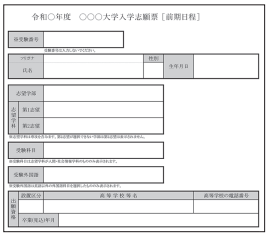
⑤顔写真のアップロード
写真選択へ > ボタンをクリックし
写真を選択します。

⑥個人情報(氏名･住所等)の
入力

⑦出願内容の確認及び登録
※入学志願票のテスト出力が出来ますので、誤りがないか必ず確認してください。

⑧出願申込完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし検定料のお支払い画面へ。
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
また、支払手続き案内メールが送付されます。

[STEP5]
入学検定料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング
●クレジットカード



[STEP6]
出願に必要な書類PDF(イメージ)
※検定料納入後に印刷できます。

出願申込完了後は、登録内容の修正･変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。もし、申込後に修正が必要な場合は、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することができます。

メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。※送信メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。クレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP 5

入学検定料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード

出願内容の登録と同時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

セブン-イレブン
デイリーヤマザキ
Seicomart

●店頭端末を利用して支払い可能

Loppi　LAWSON　MINI STOP
マルチコピー機　FamilyMart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

セブン-イレブン	デイリーヤマザキ ヤマザキデイリーストアー	ローソン ミニストップ	ファミリーマート	セイコーマート
店頭レジ	店頭レジ	Loppi	マルチコピー機	店頭レジ
レジで「インターネット代金支払い」と伝える	レジで「オンライン決済」と伝える	「各種番号をお持ちの方」を選択	「代金支払い/チャージ（コンビニでお支払い Payment/Charge）」を選択	レジで「インターネット代金支払い」と伝える
「払込票番号（13桁）」を伝える	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える	「お客様番号（11桁）」入力	「お客様番号（11桁）」入力	「オンライン決済番号（11桁）」を伝える
		「マルチペイメントサービス」を選択		
		「確認番号（6桁）」入力	「確認番号（6桁）」入力	
		支払い内容確認	支払い内容確認	
レジで検定料を現金で支払う		発券された申込券（受付票）をレジへ持参し、検定料を現金で支払う 申込券（受付票）発行後は30分以内にレジにて支払ってください。		レジで検定料を現金で支払う
領収書（レシート形式）を必ず受け取る		払込受領証または受領書（レシート形式）を必ず受け取る		

4 銀行ATM

Pay-easy 利用ATM
ペイジー対応銀行ATM
「税金・料金払い込み」などを選択
収納機関番号「58021」を入力
「お客様番号（11桁）」入力
「確認番号（6桁）」入力
支払い内容確認
「現金」「キャッシュカード」を選択し支払う
ご利用明細書を必ず受け取る

STEP 6 必要書類の郵送

＊登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

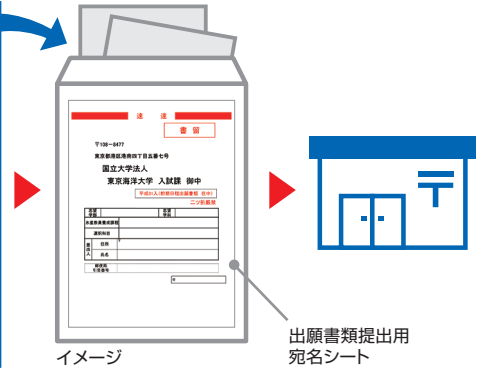
必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「**書留速達**」で郵送してください。

必要書類

出願に必要な書類は、各学生募集要項「出願書類」を参照して準備してください。

入学志願票 ＋ **調査書等**

※開封無効



イメージ

送付先	〒108-8477　東京都港区港南4-5-7 東京海洋大学　入試課　行

「入学志願票」の印刷方法

(1) マイページに表示された 入学志願票 のボタンをクリックしてください。

(2) お支払いが正常に完了すると 入学志願票 のボタンがクリックできるようになり入学志願票の印刷ができます。

※一度受理した入学検定料・必要書類は一切返却しません。

〈出願完了〉

出願時の注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、必要書類を郵送して完了（各選抜の出願締切日必着）となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。ただし、インターネット出願登録、検定料の支払い、出願に必要な書類の提出期間は学生募集要項に記載の通りです。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP 7 受験票の印刷

出願期間後に、インターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票が印刷可能になったら、メールで通知が届きます。
インターネット出願システムのログインボタンからログインして、必ず各自で受験票を印刷し、試験当日に持参してください。

※パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が一致していることを必ず確認してください。

大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション・ポリシー
（入学者受入方針）及び教育研究上の目的

東京海洋大学は、大学の理念、大学の人材養成と目標、アドミッション･ポリシー（入学者受入方針）及び教育研究上の目的を次のように掲げています。

大学の理念

人類社会の持続的発展に資するため、海洋を巡る学問及び科学技術に係わる基礎的･応用的教育研究を行う。

大学の人材養成と目標

我が国が海洋立国として発展し、国際貢献の一翼を担っていくためには、国内唯一の海洋系大学である東京海洋大学が、「海を知り、海を守り、海を利用する」ための教育研究の中心拠点となって、その使命を果たす必要がある。このような基本的観点に立ち、本学は、研究者を含む高度専門職業人養成を核として、海洋に関する総合的教育研究を行い、次の能力･素養を有する人材を養成する。

一　海洋に対する科学的認識を深化させ、自然環境の望ましい活用方策を提示し、実践する能力
二　論理的思考能力、適切な判断力、社会に対する責任感をもって行動する能力
三　現代社会の大局化した諸課題について理解･認識し、対応できる実践的指導力
四　豊かな人間性、幅広い教養、深い専門的知識･技術による課題探求、問題解決能力
五　国際交流の基盤となる幅広い視野･能力と文化的素養

アドミッション･ポリシー（入学者受入方針）

東京海洋大学は、海洋分野において国際的に活躍する産官学のリーダーを輩出する世界最高水準の卓越した大学を目指しています。

海洋･海事･水産分野に興味のある次のような人を求めています。
本学の教育を受けるうえで必要な素養と基礎学力を有し、旺盛な学修意欲があり、新しい課題に積極的に取り組もうとする人、常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持った人、コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重する人、グローバル社会での活躍を目指す人を多様な入試方法により国内外から広く受け入れます。

教育研究上の目的

海洋生命科学部においては、海洋を含めた水圏に生息する多様な生物の資源としての保全･利用やそれらに関するバイオテクノロジー、食料の利用･加工、海洋政策や文化に関心と興味を持ち、これらに係わる諸課題を追求し、解決するための行動力とグローバル化への対応力を身につけた高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

海洋工学部においては、海上輸送に関連する海、船の利用及び物流等に強い関心を持ち、工学的視点からこれらに係わる諸課題の理解と解決に必要な高度な技術と専門知識を含む幅広い教養、及び豊かな人間性を身につけた国際的にも活躍できる高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

海洋資源環境学部においては、海洋環境の保全と、海底を含めた海洋資源の開発と持続的利用に関心を持ち、これらに係わる諸課題をグローバルな観点から俯瞰し、解決するための高度な知識と技術を身につけ、応用力のある高度専門職業人を養成するとともに、これらの諸課題に係わる基礎から応用に至るまでの研究を行うことにより、人類社会の発展に貢献することを教育研究上の目的とする。

各学部のアドミッション･ポリシー

海洋生命科学部

1. 入学者受入れ方針

海洋生命科学部では、生命科学をはじめとする自然科学、人文･社会科学の深い理解を基盤に、人類社会の持続可能な発展に資するために、海洋を含む水圏に関するグローバルな諸課題に関心を持ち、ディプロマ･ポリシーにおいて掲げる専門的学識、自ら考え判断する能力、豊かな国際性と教養、および現場で適用する実践力を卒業時までに修得することができる素養、能力を有する人を求める。

2. 求める素養･能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

本学部の教育を受けるために必要な素養と英語力を含む基礎学力を有すること。

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

旺盛な学修意欲があり、新しい課題に積極的に取り組めること。また、常に視野を広め、主体的に考える姿勢を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

コミュニケーション能力を高め、異なる考え方や文化を尊重できること。また、実用的に使える英語力を修得し、グローバル社会での活躍を目指すこと。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

私費外国人留学生特別入試

教科・科目に係る個別テスト、面接、日本留学試験の成績、志望理由書及び成績証明書を通じて、本学部での教育を受けるうえで必要な素養と基礎学力を評価する。

海洋工学部

1. 入学者受入れ方針

海洋工学部では、海上輸送に関連する海、船舶、省エネルギー技術、物流、情報システム等のグローバルな諸課題に関心を持ち、ディプロマ・ポリシーで掲げている専門的知識を含む幅広い教養と豊かな人間性、課題の発見･理解力と解決力、国際的に活躍できる能力を卒業時までに修得することができる素養を有する人を求める。

2. 求める素養･能力

【幅広い視野･文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目･専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識･問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見･理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力･リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断･行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

私費外国人留学生特別入試

日本留学試験では日本語と数学・理科を評価対象とし、教科・科目に係る個別テストでは数学と英語を課すことにより、日本語力、数理的な素養、国際的な活躍のための能力を評価する。さらに、面接を実施し、思考力とコミュニケーション能力を評価する。

海洋資源環境学部

1. 入学者受入れ方針

海洋資源環境学部では、海洋環境の保全、海洋の資源とエネルギーの持続的開発・利用に関心を持ち、ディプロマ・ポリシーにおいて掲げる専門的学識、自ら考え判断する能力、豊かな国際性と幅広い教養、および現場で通用する実践力を卒業時までに修得することができる素養・能力を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

自然科学から工学の広範な教育を受けるために必要な素養と基礎学力及び海洋環境や海洋資源に関する広範な領域の学修意欲と、新しい課題への積極性を有すること。

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

様々な問題に取り組むための広い視野と、主体的な考え方を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

多様な人々と協働するための意思疎通能力の基礎と、異なる考え方や文化を理解・尊重する精神及びグローバルに活躍するための基礎語学力と意欲を有すること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

私費外国人留学生特別入試

教科・科目に係る個別テスト、面接、日本留学試験の成績、志望理由書及び成績証明書を通じて、本学部での教育を受けるうえで必要な素養・能力を評価する。

各学科のアドミッション･ポリシー

海洋生命科学部

《海洋生物資源学科》

1. 入学者受入れ方針

海洋生物資源学科では、沿岸から沖合、深海に加え、河川や湖沼に生きる生物を対象として、生態系のなかでの多様性を保全しつつ、これら生物を持続的に利用していくための海洋生物学、生命科学、資源生物学について幅広く教育・研究する。その内容は遺伝子、細胞、個体レベルから個体群、そして生態系レベルまでをカバーする。水に生きる動植物を守り、育むための生理学、病理学、遺伝育種学、バイオテクノロジー、生態学、資源学を学び、これらを技術として応用することに興味と意欲を持ち、ディプロマ・ポリシーにおいて掲げる専門的学識、自ら考え判断する能力、豊かな国際性と教養、および現場で適用する実践力を卒業時までに修得することができる素養、能力を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

入学後の学修に必要な幅広い基礎学力を有していること。とりわけ数学と理科（物理、化学または生物）の基礎学力を有していること（※）。

（※）数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C
物理については、物理基礎、物理
化学については、化学基礎、化学
生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

旺盛な学修意欲があり、海洋生物やそれを取り巻く環境に関する様々な課題に積極的に取り組むこと。また、常に視野を広め、上記課題について主体的に考え、それを解決するために行動する姿勢を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

海洋生物資源学科における大学生活を通じてコミュニケーション能力を高めること。また、異なる考え方や文化を尊重できる人材となること。さらに、海洋生物資源学科で学んだことを礎に、グローバル社会での活躍を目指すこと。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

私費外国人留学生特別入試

教科・科目に係る個別テスト、面接、日本留学試験の成績、志望理由書及び成績証明書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

《食品生産科学科》

1. 入学者受入れ方針

食品生産科学科では、安全で信頼性の高い水産生物を主とする食品を持続的に供給するため、食資源を化学、微生物学、物理学、工学的な手法を用いて余すことなく利用する技術開発を行い、食品の安全性の確保・向上と新しい機能をもつ食品の開発と評価について教育・研究する。水産生物を食資源として有効利用すること、食品の原料から製造加工、流通、消費に至るまでを対象とした安全性の確保・向上、食品の新しい機能開発などに関心がある人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

入学後の学修に必要な幅広い基礎学力を有していること。とりわけ数学と理科（物理、化学または生物）の基礎学力を有していること（※）。

（※）数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C
物理については、物理基礎、物理
化学については、化学基礎、化学
生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

旺盛な学修意欲があり、新しい課題に積極的に取り組むこと。また、「食」に関する社会的な問題にも幅広く関心を示し、主体的に考える姿勢を持つこと。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

他人とのコミュニケーションに積極的であり、適切な自己表現ができること。また、異なる考え方や文化を尊重し、グローバル社会での活躍を目指すこと。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

私費外国人留学生特別入試

教科・科目に係る個別テスト、面接、日本留学試験の成績、志望理由書及び成績証明書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

《海洋政策文化学科》

1. 入学者受入れ方針

海洋政策文化学科では、政策的アプローチ、産業的アプローチ、文化的アプローチにより、理論と実践における考察力と実践力を練磨するために、「海・人・社会」の望ましい関係の在り方について幅広く教育・研究する。本学科は、理系・文系の垣根をこえ、海洋政策、海と人との共生に対して積極的な関心を有し、また、法律、経済、人文学、海洋スポーツ、教育など、幅広い分野に興味のある人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

入学後の学修に必要な幅広い基礎学力を有していること。

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

論理的な思考力を有していること。また、ものごとを多角的に検討できる判断力を有していること。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

自らの考えを的確に伝える表現力を有していること。また、旺盛な学修意欲があり、幅広い視野に立って、新しい課題に積極的に取り組む姿勢を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

私費外国人留学生特別入試

教科・科目に係る個別テスト、面接、日本留学試験の成績、志望理由書及び成績証明書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

海洋生命科学部では、TOEIC L&R スコア 600 点取得を学部第 4 年次への進級要件としています。

その支援のため、TOEIC 学習専門の英語教員の配置、スコア別･技能別 TOEIC クラスの設置、語学学習用の個人ブースや防音個室ブースを完備した学習スペース「グローバルコモン」の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後も英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

海洋工学部

《海事システム工学科》

1. 入学者受入れ方針

海事システム工学科では、船舶運航技術および工学的技術に関心を持ち、専門的知識を含む幅広い教養、課題の発見・理解と解決に必要となる高度な技術、船舶運航に必須な多国籍の運航チームを形成できる国際性、協調性を卒業時までに修得することができる素養を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

海事システム及び工学全般を理解できる基礎学力を有し、国際的な活躍のための能力を備えた工学分野に関心のある者を選抜する。

私費外国人留学生特別入試

日本留学試験では日本語と数学・理科を評価対象とし、教科・科目に係る個別テストでは数学と英語を課すことにより、日本語力、数理的な素養、国際的な活躍のための能力を評価する。さらに、面接を実施し、思考力とコミュニケーション能力を評価する。

海洋工学部では、言語能力を評価する国際指標であるCEFRを採用し、CEFR B1レベル以上の英語スコア取得を学部4年次への進級要件としています。

その支援のため、CEFR B1取得を目指すGLI演習の導入、TOEIC演習に特化した英語クラスの設置、海洋工学部が独自に開発した英語学習用eラーニング教材の提供、図書館（越中島キャンパス）に語学学習用の個人ブースや各種問題集･参考書の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後の英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

海洋工学部の海事システム工学科と海洋電子機械工学科には、船舶運航に関する実習があります。

《海洋電子機械工学科》

1. 入学者受入れ方針

海洋電子機械工学科では、船舶機関、機械工学、電気・電子工学、制御工学等の様々な工学的技術に関心を持ち、それらの知識を活かした技術者として、課題を発見・理解し、解決することができる能力を修得できる素養を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

電子機械及び工学全般を理解できる基礎学力を有し、国際的な活躍のための能力を備えた工学分野に関心のある者を選抜する。

私費外国人留学生特別入試

日本留学試験では日本語と数学・理科を評価対象とし、教科・科目に係る個別テストでは数学と英語を課すことにより、日本語力、数理的な素養、国際的な活躍のための能力を評価する。さらに、面接を実施し、思考力とコミュニケーション能力を評価する。

海洋工学部では、言語能力を評価する国際指標である CEFR を採用し、CEFR B1 レベル以上の英語スコア取得を学部 4 年次への進級要件としています。

その支援のため、CEFR B1 取得を目指す GLI 演習の導入、TOEIC 演習に特化した英語クラスの設置、海洋工学部が独自に開発した英語学習用 e ラーニング教材の提供、図書館（越中島キャンパス)に語学学習用の個人ブースや各種問題集･参考書の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後の英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

海洋工学部の海事システム工学科と海洋電子機械工学科には、船舶運航に関する実習があります。

《流通情報工学科》

1. 入学者受入れ方針

流通情報工学科では、日本の衣食住を支える物流、物流を機能させる情報システム、環境対策を含むグローバルな経済活動に関する専門的知識と高度な技術力及び社会貢献力を卒業時までに修得することができる素養を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【幅広い視野・文化的素養】

大学での学修を通じて文化的素養を身に付けるために必要な基礎的能力を有していること。また、入学後に総合科目・専門導入科目の修得を通じ、幅広い視野を身に付け課題に取り組む意欲を有していること。

【コミュニケーション能力】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、幅広い情報収集や分析を行い、発信できるコミュニケーション能力を身に付ける意欲を有していること。

【専門的知識・問題解決能力】

専門導入科目、専門科目の履修を通じて、幅広い専門的知識を修得し、それらを活用して課題を発見・理解し、解決することに強い関心があること。

【実践的指導力・リーダーシップ】

実験、実習、演習、卒業研究等への取組を通じて、グローバル社会のリーダーとして求められる実践的指導力を身に付ける意欲を有していること。

【自ら判断・行動できる能力】

自ら課題に対して、論理的に考え、判断し、行動する能力を身に付ける意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

流通情報工学への関心を有し、教育を受けるために必要な水準を満たす者を選抜する。

私費外国人留学生特別入試

日本留学試験では日本語と数学・理科を評価対象とし、教科・科目に係る個別テストでは数学と英語を課すことにより、日本語力、数理的な素養、国際的な活躍のための能力を評価する。さらに、面接を実施し、思考力とコミュニケーション能力を評価する。

海洋工学部では、言語能力を評価する国際指標である CEFR を採用し、CEFR B1 レベル以上の英語スコア取得を学部 4 年次への進級要件としています。
その支援のため、CEFR B1 取得を目指す GLI 演習の導入、TOEIC 演習に特化した英語クラスの設置、海洋工学部が独自に開発した英語学習用 e ラーニング教材の提供、図書館（越中島キャンパス)に語学学習用の個人ブースや各種問題集･参考書の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後の英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

海洋資源環境学部

《海洋環境科学科》

1. 入学者受入れ方針

海洋における諸現象を観測・解析・予測する海洋学及び海洋生物と環境との相互作用を解析する海洋生物学を基礎として、これを海洋環境保全・修復の科学・技術へと発展させる海洋環境科学をカリキュラムポリシーに沿って教育・研究する。具体的には、海洋、海底の物理・化学・地質学的観測・探査、多様な海洋生物（微生物から鯨類まで）の調査・研究、海洋生物の保全と有用物質利用のためのバイオテクノロジーや生化学、海洋の諸現象や人間活動の影響のモデル化と予測、海洋環境の保全・修復の計画立案実行等の課題に取り組む。これらの課題に関心があり、ディプロマ･ポリシーにおいて掲げる専門的学識、豊かな国際性と幅広い教養、自ら考え判断する能力、および現場で通用する実践力を卒業時までに修得する意欲を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

自然科学の広範な教育を受けるために必要な素養と基礎学力、とりわけ数学と理科（少なくとも物理、化学または生物のうちいずれか２科目）の基礎学力を有していること（※）。また、海洋に関する広範な学問領域を学修し、新しい課題に取り組む積極的姿勢を有していること。

（※）数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C

物理については、物理基礎、物理

化学については、化学基礎、化学

生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

海洋に関わる様々な問題に取り組むために必要な広範囲を見渡す姿勢を有していること。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

主体的に思考する姿勢、海洋観測や海洋利用などに関わる多様な人々と協働するために意思疎通し、異なる考え方や文化を理解・尊重する姿勢を有していること。また、グローバルに学修活動を行うための基礎的語学力を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

私費外国人留学生特別入試

教科・科目に係る個別テスト、面接、日本留学試験の成績、志望理由書及び成績証明書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

《海洋資源エネルギー学科》

1. 入学者受入れ方針

大気、海洋、海底に関する科学（環境科学の一部も含む）を基礎として、海洋環境を保全しながら資源や再生可能エネルギーを利用するための基礎工学及び海洋開発に関連する実践的な科学・技術を教育・研究する。具体的には、海洋・海底（エネルギー資源を含む）の探査や開発ならびにその環境影響、海洋自然エネルギー利用に関連する大気・海水流動の解析技術、エネルギー変換、海洋・生物生態調査、海上・海中・海底における諸活動を支える計測機器、移動体、構造物に関する運用・制御等の課題に取り組む。これらの課題に興味があり、ディプロマ・ポリシーにおいて掲げる専門的学識、自ら考え判断する能力、豊かな国際性と幅広い教養、および現場で通用する実践力を卒業時までに修得することができる素養・能力を有する人を求める。

2. 求める素養・能力

【専門的学識を修得するための素養・能力】

自然科学から工学の広範な教育を受けるために必要な素養と基礎学力、とりわけ数学と理科（少なくとも物理、化学または生物のうちいずれか１科目）の基礎学力を有していること（※）。また、海洋環境も含む海洋資源に関する広範な学問領域への学修意欲と、新しい課題に取り組む積極性を有していること。

（※）数学については、数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B、数学C
物理については、物理基礎、物理
化学については、化学基礎、化学
生物については、生物基礎、生物

【自ら考え判断する能力を修得するための素養・能力】

海洋環境も含む海洋資源に関わる様々な問題に取り組むための広い視野と、主体的な思考力を有していること。

【豊かな国際性と幅広い教養、現場で通用する実践力を修得するための素養・能力】

資源探査や海洋利用などに関わる多様な人々と協働するための意思疎通能力の基礎と、異なる考え方や文化を理解・尊重する姿勢を有していること。また、グローバルに活躍するための基礎的語学力と意欲を有していること。

3. 入学者選抜の基本方針、評価方法

【入学者選抜の基本方針】

本学科での教育を受けるうえで必要な素養・能力を判定するために、以下の選抜を行う。

私費外国人留学生特別入試

教科・科目に係る個別テスト、面接、日本留学試験の成績、志望理由書及び成績証明書を通じて学科の学問領域に対する関心、学ぶ意欲、学ぶために必要な学力等を評価する。

海洋資源環境学部では、TOEIC L&R スコア 600 点取得を学部第 4 年次への進級要件としています。
その支援のため、TOEIC 学習専門の英語教員の配置、スコア別･技能別 TOEIC クラスの設置、語学学習用の個人ブースや防音個室ブースを完備した学習スペース「グローバルコモン」の設置、英語学習アドバイザーによる学習支援など、入学後も英語学習を強くバックアップする体制を整備しています。

1.インターネットを利用した出願について

私費外国人留学生特別入試の出願は、インターネット出願サイトで受け付けます。

(1) 出願に関する注意事項

1) 出願登録には事前にインターネット出願サイトでマイページの登録が必要です。

2) マイページの登録及び出願登録を行っただけでは、出願手続き完了になりません。
出願登録後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。

3) インターネット出願登録完了後に、その日を含む 4 日以内に検定料の支払手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますので注意してください。

4) インターネット出願登録完了後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、誤入力のないように注意してください。ただし、検定料支払いの前に誤りに気付いた場合は検定料を支払わずに、もう一度新たに最初から登録をやり直してください。(誤った登録データは、支払い期間中に検定料が支払われなければ、そのままキャンセルとなります。)

5) 出願完了後は、提出した出願書類の変更は認めません。

6) 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格発表後又は入学後であっても、合格又は入学を取り消すことがあります。

7) インターネット出願サイトの操作方法・検定料支払い方法については以下に問い合わせてください。
「学び・教育」出願・申込サービスサポートセンター
電話　0120-202-079（出願期間中 24 時間対応）

インターネット出願システムのログインについて 出願登録、検定料支払、必要書類印刷、受験票印刷等でインターネット出願システムへのログインが必要になります。ログインは、出願サイトからログイン画面にアクセスして、マイページ登録時に入力した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力してください。

(2) インターネット出願にあたっての事前準備

1) パソコン等の動作環境
インターネット出願は、以下の環境で行ってください。
＜ブラウザ＞
・Microsoft Edge 最新版
・Google Chrome 最新版
・Mozilla Firefox 最新版
・Apple Safari 最新版
ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう不具合が発生する場合があります。複数のタブでの同時操作はしないでください。
スマートフォンやタブレット等のモバイル端末は、閲覧等可能ですが推奨環境ではありませんので、一部の端末からは画面が正常に表示されない場合があります。また、印刷するための印刷機能を必要としますので、パソコンからの利用を推奨します。
※最新版はそれぞれのブラウザを立ち上げて以下の URL にアクセスして確認してください。
・Microsoft Edge⇒ edge://settings/help
・Google Chrome⇒ https://www.google.com/intl/ja/chrome/update/

・Mozilla　Firefox ⇒　https://support.mozilla.org/ja/kb/find-what-version-firefox-you-are-using

2) プリンター、用紙等の用意

様式類は A4 サイズ普通紙に印刷する必要がありますので、プリンター及び印刷用紙（普通紙、PPC 用紙、OA 用紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いませんが、個人情報の取り扱いには十分注意してください。

3) メールアドレスの用意及びメールの受信設定

出願申込時や支払いの際にメールを送付します。メールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。一度登録したメールアドレスは変更できません。

@e-apply.jp

@o.kaiyodai.ac.jp

4) 本人写真データの用意

写真は本人確認に利用しますので、出願前 3 か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景無しの写真データ（jpeg、jpg、png、bmp 形式のいずれか、10MB まで）を用意してください。以下の写真は使用できません。写真データが、出願写真として適切でないと判断された場合には、再提出となることがあります。

・不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影している等

5) その他の必要書類

出身学校等が発行する「調査書」等、インターネット出願システムから印刷する様式以外の書類を出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。

6) 角形 2 号封筒の用意

必要書類提出のため、市販の角形 2 号封筒（240mm×332mm）を用意してください。

(3) インターネット出願登録

1) インターネット出願サイトにアクセス

本学ホームページ（https://www.kaiyodai.ac.jp/）から、インターネット出願サイトにアクセスし、トップページにある「マイページ登録」にて、個人情報の登録等を行った後、出願登録を行ってください。すでにマイページの登録が済んでいる方は、「ログイン」から登録した「メールアドレス」及び「パスワード」を入力し、出願登録を行ってください。

2) 出願登録

入力画面に沿って、志願学部・学科、志願者情報、出願資格情報、顔写真データ等を登録してください。

※志願者連絡先の「電話番号」は、緊急連絡時に使用しますので、志願者本人と確実に連絡が取れる番号を入力してください。

※　志願者情報の「現住所」は、郵便などで使用しますので、日本で郵便を受取れる住所を入力してください。

※　顔写真データのアップロードもここで行います。画面上で写真サイズを切り取り（トリミング）することもできます。

3）出願内容確認

入力が完了すると、入学志願票（サンプル）のボタンが表示されます。内容をよく確認して、誤りがなければ、「この内容で登録する」をクリックしてください。

4）登録完了

画面に「受付番号」が表示されたら入力は完了です。「引き続き支払う」に進んでください。登録したメールアドレス宛に、「出願受付 支払手続き案内」メールが届きます。メールに記載されている受付番号は、出願内容の確認、検定料の支払い、出願に必要な書類の印刷等に用いますので入試終了まで大切に保管してください。

※「受付番号」は受験番号ではありません。受験番号は出願期間終了後に発行される「受験票」に記載されます。

(4) 検定料の支払い

1）支払い方法

検定料の支払いは、「3. インターネット出願登録」の完了後に行います。

出願登録完了後に、次のいずれかの方法で支払い手続きに進んでください。

①　出願登録完了画面から「引き続き支払う」をクリックする。

②　「出願受付 支払手続き案内」メールに表示されている URL から支払ページに進む。

③　出願サイトからマイページにログインして、「お支払い」をクリックする。支払い方法を選択して、支払期間内に検定料の支払手続きを行ってください。

検定料	支払期間
17,000 円	2027 年 1 月 22 日（金)10:00～2 月 3 日（水)16:00 上記期間内で、インターネット出願登録を完了した日を含む 4 日以内に支払ってください。ただし、インターネット出願登録を完了した 4 日に満たず支払期間最終日 16 時になった場合は、上記の支払期間が優先され、以降の支払いは出来ませんのでご注意ください。

支払方法	取扱機関等
クレジットカード （出願登録に引き続き支払完了）	VISA/MasterCard/JCB/AMERICANEXPRESS/MUFG カード/DC カード/UFJ カード/NICOS カード
ネットバンキング （インターネットで手続き完了）	ペイジー対応ネットバンキング/ PayPay 銀行（旧ジャパンネット銀行）/楽天銀行/住信 SBI ネット銀行/au じぶん銀行
コンビニエンスストア （各コンビニ端末画面の表示に従って必要情報を入力し支払う）	セブン-イレブン/ローソン、ミニストップ（Loppi）/ファミリーマート（マルチコピー機）/デイリーヤマザキ/セイコーマート
郵便局・銀行 ATM （ATM の画面表示に従って必要情報を入力し支払う）	ペイジー対応銀行 ATM（ゆうちょ銀行含む）

2）検定料支払いに関する注意事項

① 検定料支払いを完了しても、まだ出願手続きは完了していません。引き続き、出願に必要な書類の印刷及び提出を期間内に行ってください。なお、インターネット出願サイトからの必要書類の印刷は、検定料支払い前には出来ません。

② 支払手続きに関する詳細・注意点等は、出願サイトのトップページ「支払い方法」も併せて参照してください。

③ 支払期間内に検定料の支払い手続きが行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとなりますのでご注意ください。

④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人ではなくても構いません。

⑤ 検定料支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の額は、支払手続き画面に表示されます。

3）検定料の返還について

払込済みの検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還しません。

① 検定料を払い込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

② 誤って検定料を二重に払い込んだ場合

なお、上記①又は②に該当する場合は、東京海洋大学入試課まで連絡してください。当該者には、後日、本学が別に定める額を返還します。

2.海洋生命科学部・海洋資源環境学部

(1) 募集学部・学科及び募集人員

学部・学科		募集人員
海洋生命科学部	海洋生物資源学科	若干名
	食品生産科学科	若干名
	海洋政策文化学科	若干名
海洋資源環境学部	海洋環境科学科	若干名
	海洋資源エネルギー学科	若干名

(2) 出願資格

次の 1) から 4) のすべてに該当する者とします。

1) 日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者は除く）(※)

2) 次の①から⑥のいずれかに該当する者

① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

※ 出願資格の「外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者」において、「外国において学校教育における 12 年の課程」とは、地理的、場所的に外国にある学校を指します。

② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を取得した者

③ ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者

④ フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（国際 A レベル資格）を取得した者

⑥ 欧州連合構成国において、2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者

⑦ 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者

3) 日本の出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は受験の際に有する見込みの者

4) 独立行政法人日本学生支援機構が年 2 回（6 月・11 月）実施する 2026 年度日本留学試験で本学が指定した教科・科目を受験した者

海洋生命科学部及び海洋資源環境学部へ出願する者は、日本語、理科（2 科目選択）、数学（コース 2）を受験してください。出題言語は日本語で受験してください。

※ 日本の国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校（在外教育施設を含む）を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学者と同じ扱いになり、この入試には出願できません。

(3) 出願要件

次に掲げるいずれかの英語資格等を保持している者

1) TOEIC L&R（TOEIC-IP を含む）400 点以上

2) TOEFL（iBT）バンド 3.0 以上もしくは 40 点以上（My Best Score を含む)、または TOEFL-ITP（Level 1 に限る）435 点以上

3) IELTS バンド 3.5 以上

4) GTEC（3 技能)、又は GTEC for STUDENTS 500 点以上※オフィシャルスコア以外も可。
ただし、2019 年 3 月 31 日までの受検に限る。2019 年 4 月 1 日以降の GTEC（3 技能）では出願できない。

5) GTEC（4 技能）830 点以上※オフィシャルスコアに限る。

6) GTEC CBT 720 点以上※2017 年 3 月 31 日までの受検に限る。
2017 年 4 月 1 日以降の GTEC（CBT タイプ）は、GTEC（4 技能）として扱う。

7) 英検準 2 級以上〈従来型・新方式〔CBT、S-CBT、S-Interview〕〉

8) TEAP（4 技能）160 点以上

9) TEAP CBT（4 技能）280 点以上

10) ケンブリッジ英語検定 120 点以上

英語資格検定証明書に関する Q&A

Q1 英語資格検定のスコアに優先順位はありますか？

A1 ありません。いずれのスコアの提出でも構いません。

Q2 英語資格検定のスコアが基準点より大幅に高い場合に加点されるなど、試験に有利になることはありますか？

A2 有利になることはありません。

Q3 団体受験（TOEIC-IP、TOEFL-ITP、GTEC（3 技能）の通常スコア）のスコアの提出でも認められますか？

A3 TOEIC-IP（団体特別受験制度)、TOEFL-ITP、GTEC（3 技能）（通常スコア）のスコアの提出も認められます。ただし、志願者の在籍する学校が実施団体の場合のみ認められます。

Q4 現在高校 3 年生ですが、すでに中 3 で英検準 2 級は取得しています。中 3 時での合格証明書の提出で受験は認められますか？

A4 認められます。英検準 2 級取得の時期は問いません。中学時代の取得でも問題ありません。

Q5 スコア等の有効期限はありますか？

A5 団体受験、公開テストともに、有効期限を定めていません。団体受験（TOEIC-IP、TOEFL-ITP）については、志願者の在籍する高等学校が実施団体であれば検定日を問いません。ただし公開テストの場合、各試験の実施団体が有効期限や公式証明書を再発行できる期限を定めている場合があります。TOEFL、GTEC CBT の公式証明書は試験日から 2 年間の有効期限を定めています（TEAP（4 技能）はスコア取得後 2 年度の有効期限を定めています)。なお、証明書類を紛失した場合、再発行期限を過ぎている場合は証明書を提出できないことになりますのでご注意ください。TOEFL、TOEIC L&R 及び GTEC CBT の公式証明書の再発行可能期間は、それぞれ試験日から 2 年間とされており、この期間内であれば、紛失した場合も再発行が可能とされています（TEAP（4 技能）はスコア取得後 2 年度以内であれば、再発行が可能とされています)。また、実用英語技能検定（英検）の合格証明書は、

再発行期限はないとされています。IELTS の成績証明書（Test Report Form）は、受験者の手元には最初に発行された 1 通のみしか発行されないこととされており、IELTS のスコアを提出する場合には、成績証明書（Test Report Form）を紛失しないよう、確実に保管しておく必要があります。

(4) 出願手続

1) 出願期間等

マイページ登録	出願登録には事前にマイページの登録が必要となります。 （すでに登録済みの方は、登録済みのアカウントをご利用ください。）	
インターネット出願登録期間	インターネット出願システムから、マイページへログインした後、「出願手続きを行う」をクリックし、必要事項を入力、登録してください。	2027 年 1 月 22 日（金）10:00 ～2 月 3 日（水）16:00
検定料支払い期間	インターネット出願システムの指示に従って、検定料をお支払いください。	2027 年 1 月 22 日（金）10:00 ～2 月 3 日（水）16:00
出願に必要な書類の提出期間	インターネット出願システムから必要書類等を印刷し、他のすべての必要書類とともに本学に郵送してください。	2027 年 1 月 25 日（月） ～2 月 3 日（水）17:00 郵送必着

① インターネット出願サイトでの入力・登録期限及び検定料の支払期間にかかわらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って発送できるよう留意してください。

② インターネット出願は、マイページ登録、出願システムでの出願登録、検定料の支払いだけでは、出願は完了しません。出願に必要な書類を出願期間内に郵送で大学へ提出することにより、出願が完了します。自宅にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービス等を利用したりして対応してください。上記によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、東京海洋大学入試課に相談してください。

2) 出願に必要な書類の送付

出願に必要な書類の提出は「書留速達郵便」で送付してください。郵送のみの受け付けで、大学に直接持参しても受け付けません。

- 送付先　〒108-8477　東京都港区港南 4-5-7　東京海洋大学入試課
- 郵便局から受領した「書留・配達記録郵便物等受領証」（お客様控）は必ず保管してください。
  この受領証により、出願書類が届いたか確認することができます。
  詳細は日本郵便ホームページ郵便追跡サービスで確認してください。
  （https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/）
  なお、出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。
  本学所定の様式は、募集要項が掲載されているページの下部にあります。

<table>
<tr><th></th><th>出願書類等</th><th>摘要</th></tr>
<tr><td>①</td><td>入学志願票</td><td>インターネット出願システムから A4 サイズでカラー印刷してください。
検定料 17,000 円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM、ネットバンキングのいずれかで支払ってください。支払方法の詳細は、「インターネットを利用した出願について-4. 検定料の支払い」を参照してください。</td></tr>
<tr><td>②</td><td>英語資格検定証明書のコピー</td><td>以下の公式な成績証明書（英検は合格証明書）のコピー1 部を提出してください。成績証明書の原本を提出した場合、証明書の返却はできません。
<table>
<tr><th>対象の英語検定</th><th>提出書類</th></tr>
<tr><td>TOEIC L&R</td><td>本人宛に送付された公式認定証（Official Score Certificate）のコピー１部、デジタル公式認定証を PDF 出力した用紙１部、スコアレポート（Official Score Report）のコピー１部のいずれか１つを提出してください（A4 サイズ）。</td></tr>
<tr><td>TOEIC－IP
（団体特別受験制度）</td><td>個人成績表（Score Report）を A4 サイズの用紙にコピーをとり、そのコピーされた用紙の余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けてください。その公印を受けた用紙（「原本」という）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>TOEFL（iBT）</td><td>本人宛に送付されたスコア（Test Taker Score Report または Examinee’s Score Record）のコピー１部、Test Taker Score Report を PDF 出力した用紙 1 部のうち、いずれか 1 部を提出してください（A4 サイズ）。</td></tr>
<tr><td>TOEFL－ITP（Level 1 に限る）
（団体向けテストプログラム）</td><td>受験者用控えのスコアレポート（薄紫色のカード）を A4 サイズの用紙にコピーをとり、そのコピーされた用紙の余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けてください。その公印を受けた用紙（「原本」という）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>IELTS（アカデミック、ジェネラル）</td><td>本人宛に送付されたスコア（Test Report Form）のコピー１部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>GTEC（３技能）
GTEC for STUDENTS</td><td>個人成績表（SCORE REPORT）（個人成績表の表紙に「OFFICIAL SCORE」の記載がなくてもよい）を A4 サイズの用紙にコピーをとり、そのコピーされた用紙の余白部分に出身学校（団体受験実施校）の公印を受けてください。その公印を受けた用紙（「原本」という）のコピー1 部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>GTEC（４技能）
GTEC CBT</td><td>本人宛に送付されたスコアレポート（Score Report）（「OFFICIAL SCORE CERTIFICATE」の記載があるもの）のコピー１部（A4 サイズ）を提出してください。</td></tr>
<tr><td>実用英語技能検定
（英検）</td><td>本人宛に送付された合格証明書等スコアの記載された証明書のコピー１部（A4 サイズ）を提出してください。なお、デジタル証明書のプレビュー画面を提出することは認めていません。</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td></td><td></td><td><table><tr><td>TEAP（４技能）</td><td>本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td></tr><tr><td>TEAP CBT（４技能）</td><td>本人宛に送付されたスコアレポート（Official Score Report）のコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td></tr><tr><td>ケンブリッジ英語検定</td><td>本人宛に送付された認定証又は認定ステートメントのコピー1部（A4サイズ）を提出してください。</td></tr></table>「(3) 出願要件　英語資格検定証明書に関するQ&A」を参照してください。</td></tr>
<tr><td>③</td><td>志望理由書</td><td>ホームページに掲載の本学所定の様式に、黒のペン又はボールペン（インクが消せるものは不可）の自筆で記入してください。</td></tr>
<tr><td>④</td><td>最終学校（本国）の卒業・成績証明書等</td><td>該当するものを提出してください。これらが外国語により作成されている場合は、日本語の訳文を添付してください。
(1) 最終学校（本国）の卒業（修了）証明書及び成績証明書
(2) 国際バカロレア資格証書（写）及び最終試験6科目の成績評価証明書
(3) 一般的大学入学資格証明書（アビトゥア資格取得者）
(4) バカロレア資格証書（写）及び資格試験成績証明書（バカロレア資格（フランス共和国）取得者）
(5) ヨーロピアン・バカロレア資格証書（写）及び資格試験成績証明書（ヨーロピアン・バカロレア資格取得者）
(6) ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書（ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国）取得者）
(7) インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書（インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者）
(8) 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設の修了（見込）証明書</td></tr>
<tr><td>⑤</td><td>履歴書</td><td>ホームページに掲載の本学所定の様式により作成してください</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>日本語学校成績証明書</td><td>日本語学校を卒業した者又は在学中の者は、日本語学校の成績証明書を提出してください。</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>日本語学校在学証明書</td><td>日本語学校に在学中の者は在学証明書を提出してください。</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>日本語学校卒業証明書</td><td>日本語学校を卒業した者は卒業証明書を提出してください。</td></tr>
<tr><td>⑨
⑩</td><td>日本語学校の推薦書・出席日数を証する書面</td><td>日本語学校を卒業した者又は在学中の者は、担当教員の推薦書及び出席日数を証する書面を提出してください。</td></tr>
</table>

⑪	2026 年度 日本留学試験成績確認書又は成績通知書	2026 年度日本留学試験の成績確認書又は成績通知書のコピー（A4 サイズの用紙を使用）を提出してください。
⑫	住民票の写し	出願時に日本に在住している志願者は、居住地の市区町村長の発行する住民票の写しを提出してください。
⑬	パスポートのコピー	出願時に日本に在住していない志願者は、パスポートのコピー（氏名、写真、旅券番号、有効期限が確認できるページを含むこと）を提出してください。
⑭	入学願書送付用封筒	角形 2 号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、⑮の出願書類提出用宛名シートを貼付して「書留速達郵便」で送付してください。
⑮	出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷（入学志願票を印刷すると、同時に印刷されます）し、⑭の封筒に貼付してください。

3）出願上の注意点

① 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

② いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

③ 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類等の受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

④ 提出する証明書等（成績証明書、卒業証明書、住民票の写し等）は、コピーしたものではなく原本を提出してください（日本留学試験成績確認書又は成績通知書はコピーしたものを提出してください）。これらの原本が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。

⑤ 現在、他大学等に在籍している者は、合格後の入学手続時に当該大学等の「退学証明書」を提出することになります。

⑥ インターネット出願サイトでの入力・登録期限及び検定料の支払期間に関わらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って登録・発送できるよう留意してください。

4）受験票の印刷

① 大学から受験票の発送は行いません。受験票は印刷可能期間内にインターネット出願システムにログインして、各自で印刷してください。

なお、**受験票の印刷が可能になったら、メールで通知が届きます。**

受験票の印刷期間	2027 年 2 月 12 日（金） 以降

② 受験票に関する注意事項

・受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、東京海洋大学入試課に連絡してください。

・インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。受付番号での受験はできませんので、必ず受験票を持参してください。

・試験当日は、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。

5）障害等のある入学志願者との事前相談について

東京海洋大学では、授業科目に船舶実習等の実習科目があり、健康状態によってはそれらの実習科目の履修に制約が生じることがあります。その結果、資格取得の制約となることがありますので、障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

① 相談の時期

2026 年 12 月 16 日（水）まで

② 相談の方法

ホームページ掲載の「入学試験受験上の配慮申請書」に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等との面談等を行います。

③ 連絡先

〒108 - 8477　東京都港区港南 4-5-7　東京海洋大学入試課　TEL 03-5463-0510

④ 入学試験受験上の配慮申請書

本学ホームページに様式を記載しているので、ダウンロードして使用してください。

TOP ページ→大学で学びたい方 or 入試情報→学部入試→障害等のある入学志願者との事前相談について

(5) 入試方法等

私費外国人留学生特別入試は、大学入学共通テストを免除し、教科・科目に係る個別テスト・面接・日本留学試験の成績及び提出書類（出願要件としての英語資格検定の資料は除く）の結果を総合して判定します。

1）教科・科目に係る個別テストの教科・科目等

<table>
<tr><th rowspan="2">学部</th><th colspan="3">受験を要する教科・科目・出題範囲等</th></tr>
<tr><th>教科等</th><th>科目等（出題範囲）</th><th>必須・選択の別</th></tr>
<tr><td rowspan="4">海洋生命科学部
海洋資源環境学部</td><td>日本語</td><td>日本語</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>外国語</td><td>英語</td><td>必須</td></tr>
<tr><td>数学</td><td>数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学 A、数学 B［数列］）、数学 C［ベクトル］</td><td rowspan="2">数学、物理、化学、生物から 2 科目選択</td></tr>
<tr><td>理科</td><td>物理（物理基礎、物理）、
化学（化学基礎、化学）、
生物（生物基礎、生物）</td></tr>
</table>

2）採点・評価基準

<table>
<tr><th>学部</th><th>教科等</th><th>採点・評価基準</th></tr>
<tr><td rowspan="5">海洋生命科学部
海洋資源環境学部</td><td>日本語</td><td rowspan="4">日本語、外国語、数学及び理科の記述式解答問題は、解答に至る考え方・道筋も採点評価の対象となります。</td></tr>
<tr><td>外国語</td></tr>
<tr><td>数学</td></tr>
<tr><td>理科</td></tr>
<tr><td>面接</td><td>各学科で学ぶための適性・学習意欲・質問に対する理解力及び口頭による表現力等を総合的に評価します。また、日本語能力（特に口頭）に加えて、入学の意思・目的、本学を選んだ理由、入学後や卒業後の展望などを考慮します。</td></tr>
</table>

3）合否判定基準

学部	合否判定基準
海洋生命科学部 海洋資源環境学部	教科・科目に係る個別テストにおける得点（配点:各科目 100 点）が基準点以上の志願者を対象に合計によって高得点者を上位とする順位を定め、面接の得点、提出書類の内容（出願要件としての英語資格検定の資料は除く）及び日本留学試験の得点を考慮して総合的に判定します。

4）教科・科目に係る個別テストの期日・時間

試験期日	学部	時間	教科等
2027 年 2 月 25 日(木)	海洋生命科学部 海洋資源環境学部	10:00～12:00	日本語、外国語
		13:30～15:30	数学、理科
		16:00～	面接

5）教科・科目に係る個別テストの実施場所

学部	実施場所
海洋生命科学部 海洋資源環境学部	東京海洋大学品川キャンパス　東京都港区港南 4-5-7 ※場所の詳細は、本学ホームページの「TOP ページ → アクセス」を参照してください。

6）海洋科学専攻科への進学について

海洋生命科学部、海洋資源環境学部に入学し卒業後に、船舶職員となることを志望し、海洋科学専攻科（船舶の運航に関して学ぶ 1 年の課程）に進学し、国家資格である海技免許を取得するには下記の［身体検査基準］を満たす必要があります。ただし、海洋科学専攻科進学に際しての身体検査基準はありません。

［身体検査基準］

検査項目	身体検査基準
視力（5 メートルの距離で万国視力表による）	視力（矯正視力を含む）が両眼共に 0.5 以上であること
色覚	船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと
聴力	5 メートル以上の距離で話声語を弁別できること
疾病及び身体機能の障害の有無	心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること

（船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則別表第三準拠）

（注意）海技免許取得要件については、国土交通省海事局・各地方運輸局へお問い合わせください。

3. 海洋工学部

(1) 募集学部・学科及び募集人員

学部・学科		募集人員
海洋工学部	海事システム工学科	若干名
	海洋電子機械工学科	若干名
	流通情報工学科	若干名

(2) 出願資格

次の 1) から 4) のすべてに該当する者とします。

1) 日本国籍を有しない者（日本国永住許可を得ている者は除く）（※）

2) 次の①から⑥のいずれかに該当する者

① 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

※ 出願資格の「外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2027 年 3 月 31 日までに修了見込みの者またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者」において、「外国において学校教育における 12 年の課程」とは、地理的、場所的に外国にある学校を指します。

② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を取得した者

③ ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者

④ フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者

⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者又はインターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を取得した者

⑥ 欧州連合構成国において、2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日までに大学入学資格として認められているヨーロピアン・バカロレア資格を取得した者

⑦ 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者

3) 日本の出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は受験の際に有する見込みの者

4) 独立行政法人日本学生支援機構が年 2 回（6 月・11 月）実施する 2026 年度日本留学試験で本学が指定した教科・科目を受験した者

海洋工学部へ出願する者は、日本語、理科（物理・化学）、数学（コース 2）を受験してください。出題言語は日本語で受験してください。

※ 日本の国籍を有しない者であっても、日本の高等学校若しくは中等教育学校（在外教育施設を含む）を卒業した者又は卒業見込みの者は、一般の入学者と同じ扱いになり、この入試には出願できません。

(3) 出願要件

英語資格・検定試験に係る出願要件は無し。

(4) 出願手続

1) 出願期間等

マイページ登録	出願登録には事前にマイページの登録が必要となります。 （すでに登録済みの方は、登録済みのアカウントをご利用ください。）	
インターネット出願登録期間	インターネット出願システムから、マイページへログインした後、「出願手続きを行う」をクリックし、必要事項を入力、登録してください。	2027 年 1 月 22 日（金）10:00 ～2 月 3 日（水）16:00
検定料支払い期間	インターネット出願システムの指示に従って、検定料をお支払いください。	2027 年 1 月 22 日（金）10:00 ～2 月 3 日（水）16:00
出願に必要な書類の提出期間	インターネット出願システムから必要書類等を印刷し、他のすべての必要書類とともに本学に郵送してください。	2027 年 1 月 25 日（月） ～2 月 3 日（水）17:00　**郵送必着**

① インターネット出願サイトでの入力・登録期限及び検定料の支払期間にかかわらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って発送できるよう留意してください。

② インターネット出願は、マイページ登録、出願システムでの出願登録、検定料の支払いだけでは、出願は完了しません。出願に必要な書類を出願期間内に郵送で大学へ提出することにより、出願が完了します。自宅にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービス等を利用し対応してください。上記によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、東京海洋大学入試課に相談してください。

2) 出願に必要な書類の送付

出願に必要な書類の提出は「書留速達郵便」で送付してください。郵送のみの受け付けで、大学に直接持参しても受け付けません。

・送付先　〒108-8477　東京都港区港南 4-5-7　東京海洋大学入試課

・郵便局から受領した「書留・配達記録郵便物等受領証」（お客様控）は必ず保管してください。
この受領証により、出願書類が届いたか確認することができます。
詳細は日本郵便ホームページ郵便追跡サービスで確認してください。
（https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/）
なお、出願書類の到着有無に関する問い合わせには一切応じません。
本学所定の様式は、募集要項が掲載されているページの下部にあります。

	出願書類等	摘要
①	入学志願票	インターネット出願システムから A4 サイズでカラー印刷してください。検定料 17,000 円は、コンビニエンスストア、クレジットカード、郵便局・銀行 ATM、ネットバンキングのいずれかで支払ってください。支払方法の詳細は、「インターネットを利用した出願について_4. 検定料の支払い」を参照してください。
②	志望理由書	ホームページに掲載の本学所定の様式に、黒のペン又はボールペン（インクが消せるものは不可）の自筆で記入してください。
③	最終学校（本国）の卒業・成績証明書等	該当するものを提出してください。いずれの場合も証明書が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。(様式は任意) (1) 最終学校（本国）の卒業（修了）証明書及び成績証明書 (2) 国際バカロレア資格証書（写）及び最終試験 6 科目の成績評価証明書 (3) 一般的大学入学資格証明書（アビトゥア資格取得者） (4) バカロレア資格証書（写）及び資格試験成績証明書（バカロレア資格（フランス共和国）取得者） (5) ヨーロピアン・バカロレア資格証書（写）及び資格試験成績証明書（ヨーロピアン・バカロレア資格取得者） (6) ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書（ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格（グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国）取得者） (7) インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル試験の成績評価証明書（インターナショナル・ジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格取得者） (8) 国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS、NEASC、Cognia、COBIS）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設の修了（見込）証明書
④	履歴書	ホームページに掲載の本学所定の様式により作成してください。
⑤	日本語学校成績証明書	日本語学校を卒業した者又は在学中の者は、日本語学校の成績証明書を提出してください。
⑥	日本語学校在学証明書	日本語学校に在学中の者は在学証明書を提出してください。
⑦	日本語学校卒業証明書	日本語学校を卒業した者は卒業証明書を提出してください。
⑧ ⑨	日本語学校の推薦書・出席日数を証する書面	日本語学校を卒業した者又は在学中の者は、担当教員の推薦書及び出席日数を証する書面を提出してください。
⑩	2026 年度	2026 年度日本留学試験の成績確認書又は成績通知書のコピー（A4 サイ

	日本留学試験成績確認書又は成績通知書	ズの用紙を使用）を提出してください。
⑪	住民票の写し	出願時に日本に在住している志願者は、居住地の市区町村長の発行する住民票の写しを提出してください。
⑫	パスポートのコピー	出願時に日本に在住していない志願者は、パスポートのコピー（氏名、写真、旅券番号、有効期限が確認できるページを含むこと）を提出してください。
⑬	確認書 （海洋工学部海事システム工学科、海洋電子機械工学科のみ）	海事システム工学科及び海洋電子機械工学科に出願する者は、ホームページ掲載の本学所定の様式に、黒のペン又はボールペン（インクが消せるものは不可）で記入してください。 （様式は本学ホームページからダウンロードしてください）
⑭	入学願書送付用封筒	角形 2 号封筒に出願に必要な書類を全て封入し、⑮の出願書類提出用宛名シートを貼付して「書留速達郵便」で送付してください。
⑮	出願書類提出用宛名シート	インターネット出願サイトから A4 サイズで印刷（入学志願票を印刷すると、同時に印刷されます）し、⑭の封筒に貼付してください。

3）出願上の注意点

① 提出された書類等に不備がある場合には、受理しません。また、受理後の出願書類等の変更は認めません。

② いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返却しません。

③ 入学志願票及び出願書類等に虚偽の記載をした場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、出願書類等の受理後でも無資格者とし、さらに入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。

④ 提出する証明書等（成績証明書、卒業証明書、住民票の写し等）は、コピーしたものではなく原本を提出してください（日本留学試験成績確認書又は成績通知書はコピーしたものを提出してください。）。これらの原本が日本語以外の場合には、必ず日本語訳を添付してください。

⑤ 現在、他大学等に在籍している者は、合格後の入学手続時に当該大学等の「退学証明書」を提出することになります。

⑥ インターネット出願サイトでの入力・登録期限及び検定料の支払期間に関わらず、郵便事情等を十分考慮の上、ゆとりを持って登録・発送できるよう留意してください。

4）受験票の印刷

① 大学から受験票の発送は行いません。受験票は印刷可能期間内にインターネット出願システムにログインして、各自で印刷してください。

なお、**受験票の印刷が可能になったら、メールで通知が届きます。**

受験票の印刷期間	2027 年 2 月 12 日（金） 以降

② 受験票に関する注意事項

・受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、東京海洋大学入試課に連絡してください。

・インターネット出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。受付番号での受験はで

きませんので、必ず受験票を持参してください。

・試験当日は、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。

5）障害等のある入学志願者との事前相談について

東京海洋大学では、授業科目に船舶実習等の実習科目があり、健康状態によってはそれらの実習科目の履修に制約が生じることがあります。その結果、資格取得の制約となることがありますので、障害等があって、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、以下のとおり出願に先立ち、あらかじめ本学と相談してください。

① 相談の時期

2026 年 12 月 16 日（水）まで

② 相談の方法

ホームページ掲載の「入学試験受験上の配慮申請書」に医師の診断書等必要書類を添付して提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等との面談等を行います。

③ 連絡先

〒108－8477　東京都港区港南 4-5-7　東京海洋大学入試課　TEL 03-5463-0510

④ 入学試験受験上の配慮申請書

本学ホームページに様式を記載しているので、ダウンロードして使用してください。

TOP ページ→大学で学びたい方 or 入試情報→学部入試→障害等のある入学志願者との事前相談について

(5) 入試方法等

私費外国人留学生特別入試は、大学入学共通テストを免除し、教科・科目に係る個別テスト・面接・日本留学試験の成績、提出書類の結果を総合して判定します。

1）教科・科目に係る個別テストの教科・科目等

学部	受験を要する教科・科目・出題範囲等	
海洋工学部	数学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B［数列］、数学C［ベクトル］ 又は 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B［数列］、数学C［ベクトル及び平面上の曲線と複素数平面］ のうちいずれかを選択
	外国語	英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ

（注）外国語（英語コミュニケーションⅠ、英語コミュニケーションⅡ、英語コミュニケーションⅢ、論理・表現Ⅰ、論理・表現Ⅱ、論理・表現Ⅲ）の出題形式は、和文英訳（与えられた条件に従って日本語の文を英文に書き換える問題）です。

2）採点・評価基準

学部	教科等	採点・評価基準
海洋工学部	数学	全問記述式であり、解答の正確さとともに、論理的思考力を見るため途中経過を重視した評価を行います。
	外国語	与えられた条件に従って英文を完成させる問題を出題しますが、採点は英語としての自然さを考慮し、解答例と異なる場合でも点を与えることがあります。
	面接	本人の意欲、社会常識など大学生活を支障なく送る能力を問うことを目的として実施します。評価は、他人と協調していく上で必要な素質、理解力や緻密さなどの勉学に必要な能力及び本人の就学意欲等の観点から総合的に行います。また、日本語能力（特に口頭）に加えて、入学の意思・目的、本学を選んだ理由、入学後や卒業後の展望などを考慮します。

3）合否判定基準

学部	合否判定基準
海洋工学部	教科・科目に係る個別テスト等の配点は、数学 300 点、英語 100 点、面接 200 点、日本留学試験の数学 100 点、物理 150 点、化学 150 点で、配点合計は 1000 点です。原則として、教科・科目に係る個別テスト及び日本留学試験の得点の合計点が 600 点以上の者を対象に、入学定員、科目別得点、日本留学試験の日本語の得点の結果を考慮して総合的に判定します。

4）教科・科目に係る個別テストの期日・時間

試験期日	学部	時間	教科等
2027 年 2 月 25 日（木）	海洋工学部	10:00～12:00	数学
		13:30～14:00	外国語
		14:30～	面接

5）教科・科目に係る個別テストの実施場所

学部	実施場所
海洋工学部	東京海洋大学越中島キャンパス　東京都江東区越中島 2-1-6 ※場所の詳細は、本学ホームページの「TOP ページ → アクセス」を参照してください。

6）健康診断基準について

① 船舶実習の履修、コース選択について

海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科は授業科目に船舶実習の必修科目があり、次に記載の健康診断基準を満たしていない場合、必修科目「船舶実習Ⅰ」、「船舶実習Ⅱ（海洋電子機械工学科機関システム工学コース）」の履修に制約や、海洋電子機械工学科では3年次コース選択に制約が生じることがあります。

② 乗船実習科への進学について

海洋工学部海事システム工学科及び海洋電子機械工学科（機関システム工学コース）を卒業後、海技免許の取得を希望する者は、乗船実習科（6か月の課程）を修了する必要があります。乗船実習科へ進学を希望する者は、出願前に専門医を受診し、色覚に関する検査を含め、次に記載の健康診断基準を満たしていることを確認しておいてください。

【健康診断基準】

<table>
<tr><th>項目</th><th>海事システム工学科（航海士）</th><th>海洋電子機械工学科（機関士）</th></tr>
<tr><td>視　　力</td><td>視力（矯正視力を含む）が両眼共に0.5以上であること。</td><td>視力（矯正視力を含む）が両眼で0.4以上であること。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">色　　覚</td><td colspan="2">船舶職員としての職務に支障をきたすおそれのある色覚の異常がないこと。</td></tr>
<tr><td>基準:以下の色覚検査に合格すること。
石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格すること。</td><td>基準:以下の色覚検査に合格すること。
石原色覚検査表（国際版38表）及びパネルD-15を使用し、少なくともパネルD-15を用いた検査に合格するか、いずれも不合格の場合には、船員法指定医療機関（国土交通省海事局・各地方運輸局にお問合せください。）における特定船員色識別適性確認表を用いた検査に合格すること。</td></tr>
<tr><td>聴　　力</td><td colspan="2">5メートル以上の距離で話声語を弁別できること。</td></tr>
<tr><td>握　　力</td><td colspan="2">男子の握力は、左右共に25キログラム以上、女子の握力は左右共に17キログラム以上であること。</td></tr>
<tr><td>疾病及び身体機能の障害の有無</td><td colspan="2">心臓疾患、視覚機能の障害、精神の機能の障害、言語機能の障害、運動機能の障害、その他の疾病又は身体機能の障害により船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること。
（海技免許の取得・更新のためには、上記の障害により「船舶職員としての職務に支障をきたさないと認められること」が求められます。）</td></tr>
</table>

（注）この健康診断基準は、「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」別表第三に規定された海技士身体検査基準表及び「船員法施行規則」第二号表に従っています。（※法改正に伴い変更の可能性があります）

※ 参考 船員法施行規則第二号表

健康検査合格標準表

（国土交通省ウェブサイト、https://www.mlit.go.jp/maritime/content/001599342.pdf）

・海技免許取得要件及び健康検査合格標準表の最新の情報については、国土交通省海事局・各地方運輸局へお問い合わせください。 ・疾病等で不明な点については、出願までに入試課入試第一係へ問い合わせてください。

4. 合格者の発表

(1) 発表日時

2027 年 3 月 8 日（月）15 時頃

(2) 発表方法

合格者の受験番号を本学ホームページ（https://www.kaiyodai.ac.jp/）に掲載し、本学掲示板での合格発表は行いません。電話等による合格、不合格の照会には応じません。

また、合格通知書は、インターネット出願システムの「マイページ」に発表日の16時頃から掲載します。「マイページ」にログインし、「合格通知書」の欄を必ずご確認ください。

※事務処理の都合上、合格通知書に記載される氏名の漢字の一部を他のものに置き換える場合がありますので、ご了承ください。

5. 入学手続

入学手続は次のとおりですが、詳細は合格者に別途通知します。入学手続を行わなかった者は、入学を辞退したものとして取り扱います。

なお、入学を辞退する場合には、入学辞退の申請を行う必要があります。

(1) 入学手続日（郵送（レターパックプラス（料金 600 円））による受付を基本とします。詳細は入学手続関係書類の中でお知らせします。）

手続期間　2027 年 3 月 8 日（月）～3 月 15 日（月）17 時（必着）

(2) 提出書類

1) 日本留学試験受験票

2) その他本学の指定する書類（合格者に通知します）

(3) 入学初年度に要する経費（予定）

1) 入学料　282,000 円

2) 授業料　年額 535,800 円（前期分 267,900 円　後期分 267,900 円）

注 1　入学手続完了者が事情により入学を辞退した場合でも、入学料は返還しません。

注 2　授業料は入学後に徴収します。

注 3　入学時及び在学中に入学料及び授業料の改定を行った場合は、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

3) その他　学生教育研究災害障害保険費、テキスト代、実習費等（金額は学科により異なります。）

6. 個人情報の取扱い

(1) 入学試験に係る個人情報の利用

1) 入学志願票に記載された個人情報は、引き続き入学後の学籍データとして利用します。

2) 入学志願票等に記載された内容、入学者選抜に用いた試験成績及び提出書類の内容等の個人情報は、入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究、学術研究の資料及び統計的資料の作成にも利用します。調査・研究結果及び統計的資料の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

3) 上記の各種業務にあたって、その一部を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。ついては、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供することがあります。

4) 入学準備資料送付のため、合格者の出願時の住所、氏名等を東京海洋大学生活協同組合へ供します。この個人情報は、入学準備資料の送付のみに使用されます。

(2) 入学後の個人情報の利用

1) 入学後、各授業のクラス編成に当たっては、入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。

2) 入学料免除、第 1 年次における授業料免除及び日本学生支援機構を始めとする奨学金の選考に当たっては、主に経済的困窮度及び高等学校の学習成績等により行いますが、場合によっては入学者選抜に用いた試験成績を利用することがあります。

7. その他の注意事項

(1) 日本留学試験については、次へ照会してください。

独立行政法人日本学生支援機構　留学生事業部留学試験課　TEL 03-6407-7457

(2) 本学が指定した日本留学試験の教科・科目を 1 つでも受験していない場合は、本学で実施する教科・科目に係る個別テストを受験することができません。

(3) 外国人の方で海外に居住し、合格後に渡日する場合は、前もって「留学」ビザを申請する必要があります。出願をした時点で国際・教学支援課留学生係（ks-ryuu@o.kaiyodai.ac.jp）まで連絡してください。

8. 不正行為の取扱い

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、受験した全ての試験の成績を無効とします。

なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります

(1) 入学志願票、受験票へ故意に虚偽の入力（インターネット出願登録の際に受験者本人以外の写真データを取り込むことなど。）又は解答用紙へ故意に虚偽の記入（解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入するなど。）をすること。

(2) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。

(3) 他の受験者に答えを教えることやカンニングの手助けをすること。

(4) 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。

(5) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。

(6)「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開くことや解答を始めること。

(7) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。

※　イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、「4. 出願手続_(5) 障害等のある入学志願者との事前相談について」を参照すること。

(8) 試験時間中に、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。

(9)「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていることや解答を続けること。

上記（1）～（9）以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記（1）～（9）と同様です。

(10) 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ＩＣレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具をかばん等にしまわず、身に付けていることや手に持っていること。

※　通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、試験時間中は電源が切られていても、かばんの中にしまっていなければ、使用しているものとして、不正行為となります。衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとして、不正行為となります。

(11) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。

(12) 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申し出をすること。

(13) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。

(14) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。

(15) その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

9. 入試情報開示

(1) 解答例・出題の意図の公開について

1) 公開方法

解答例及び出題の意図を大学ホームページ上で公開します。また、解答例は各教科・科目の代表的な解答を例示したものであり、公開した解答例以外の正答も有り得ます。

2) 公開期間

2027 年 3 月 8 日（月）15 時から 2030 年 3 月頃まで

3）解答例・出題の意図への質問について

①　質問方法

解答例等に質問がある場合は、解答例等の公開から 1 週間以内に本学所定の申請書（ホームページに掲載）に必要事項を記入の上、本学受験票のコピー、返信用封筒（レターパックプラス　以下参照）及び A4 サイズの用紙に記載した解答例等に対する質問事項とともに、以下の申請先まで郵送で提出してください。

※　解答例等に対する問い合わせは、電話、電子メール及び窓口では対応いたしません。

※　受付期間を過ぎた申請書は受理いたしません。

②　申請先

〒108-8477　東京都港区港南 4-5-7　東京海洋大学入試課入試第一係

レターパックプラス

①お近くの郵便窓口・コンビニエンスストアなどの郵便切手類販売所（一部を除きます）で「レターパックプラス」（料金 600 円）を購入してください。

②購入後、「レターパックプラス」の表紙の「郵便番号欄」に郵便番号を記入し、さらに「お届け先」欄に志願者の住所、氏名、電話番号を記入してください。「レターパックプラス」の表紙の下にある「ご依頼主様保管用シール」には何も記入しないでください。シールも剥がさないでください。

③記入後、「レターパックプラス」を真ん中から 2 つに折り曲げて、申請書を送付する封筒の中に封入してください。

4）個人成績の開示について

①　開示内容

試験成績の順位及び得点を開示します。

②　申請手続

個人成績の開示を希望する志願者は、インターネット出願登録時に「入試個人成績開示申請」の欄を「希望する」と選択してください。なお、出願登録時以外に開示申請はできませんので、注意してください。

③　開示手数料

個人成績の開示手数料は出願登録 1 件につき 600 円となり、検定料と併せてお支払いいただきます。なお、既納の開示手数料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

・開示手数料を払い込んだが、出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合

・出願受付後に無資格者であることが判明した場合

④　成績開示期間（以下の開示期間外は一切確認できなくなりますので、ご注意ください。）

2027 年 4 月上旬～4 月下旬

⑤　成績開示方法

上記の成績開示期間にインターネット出願サイトにログインしマイページから成績を確認してください。

10. 外国人留学生の宿舎について

外国人留学生対象の宿舎については、空室がある場合に本学ホームページで入居者募集を行っています。

東京海洋大学ホームページ → 在学生の方 → 在学する留学生向け情報→宿舎募集情報

学生募集要項に関する問い合わせ先

〒108-8477
東京都港区港南 4-5-7
東京海洋大学入試課入試第一係
TEL 03-5463-0510
（平日 9:00～17:00 /12:00～13:00、
土・日・祝日及び 12 月 29 日～1 月 3 日を除く）
E-mail n-nyusi1@o.kaiyodai.ac.jp